

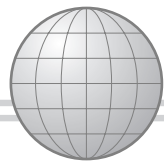
もっと世界をたのしもう。  
**H.I.S.**  
Highest International Standards  
<http://www.his-j.com>

# H.I.S. Business Report

第 27 期 (平成18年11月1日から平成19年10月31日まで)



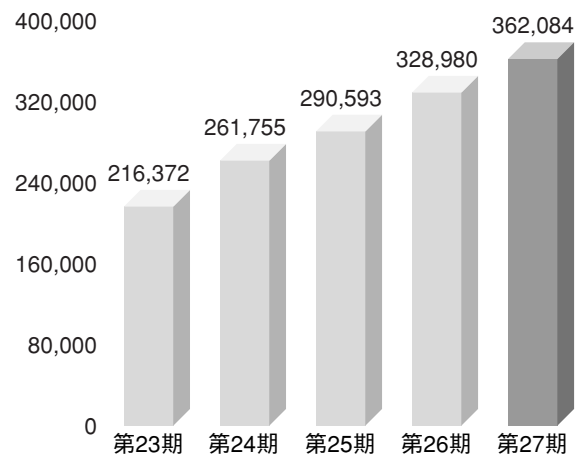
**H.I.S.** 株式会社 エイチ・アイ・エス  
Highest International Standards



## 連結財務ハイライト

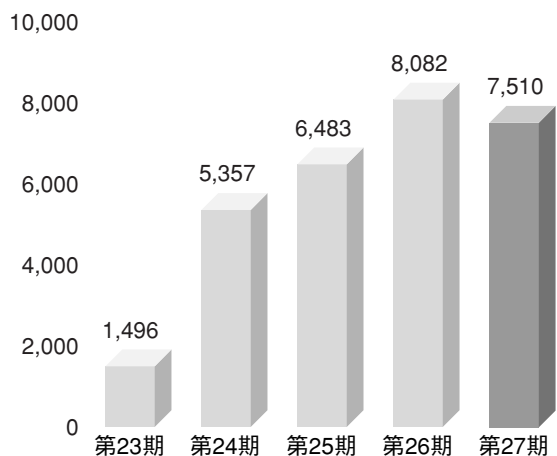
### ○ 売上高の推移 (連結)

(単位: 百万円)



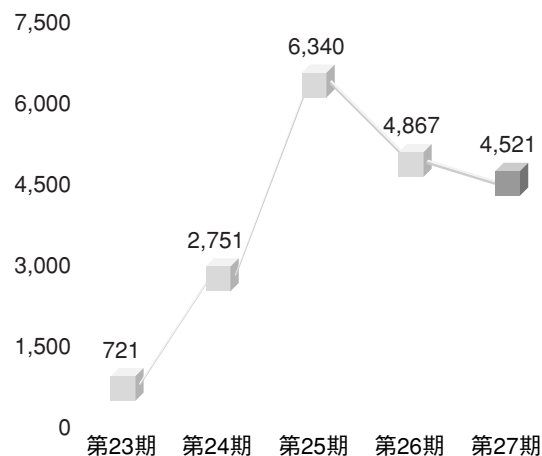
### ○ 経常利益の推移 (連結)

(単位: 百万円)



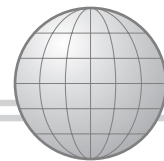
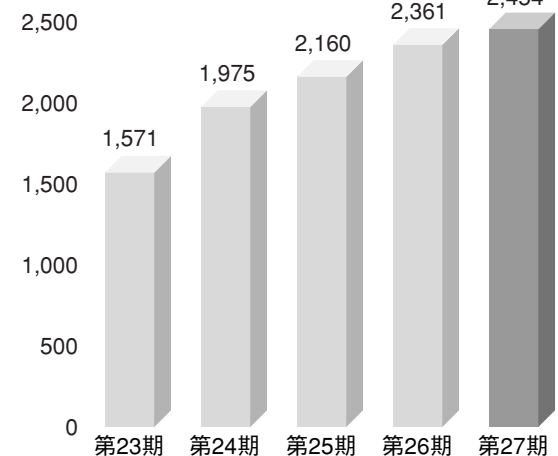
### ○ 当期純利益の推移 (連結)

(単位: 百万円)



### ○ 海外送客数の推移 (個別)

(単位: 千人)



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

皆様へH.I.S. Business Reportをお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社第27期(平成18年11月1日から平成19年10月31日まで)を振り返りますと、日本経済は緩やかな景気の回復基調にある中で、旅行業界におきましては、原油価格の更なる上昇に伴う燃油特別付加運賃の負担増や為替相場の円安基調などが消費者心理に海外旅行の割高感を与える結果となり、国際観光振興機構(JNTO)による平成18年11月から平成19年10月までの日本人出国者数(推計値)を見ましても、前年同期比約0.7%減(約12万9千人減)の約1,740万7千人と、前年の実績を下回る結果となりました。

このように海外旅行需要が全体的に少し伸び悩み経営環境の中で、旅行事業におきましては、当社グループを支えて下さっている「個人」・「若年層」・「海外旅行経験の豊富なお客様」といった主要なお客様層向けに、また、今後も引き続き成長が期待できる「シニア層」・「法人・団体」向けにそれぞれのマーケットに応じたお客様のニーズに一層きめ細かく対応できるような旅行商品・サービスの提供に努めてまいりました。さらには、国内や海外の営業ネットワークも引き続き整備を進め、インターネットを利用する旅行商品の販売につきましても、お客様の利便性向上を目指して様々な改良・改善を図ってまいりました。ホテル事業におきましても、事業を展開しているオーストラリア国内の好景気にも支えられ客室は高稼働率を維持し、業績も堅調に推移しております。

以上のように、積極的な事業活動を展開したものの、燃油特別付加運賃の負担増などによる海外旅行の需要伸び悩みの影響を拭い去ることができず、当期の当社グループの業績は売上高3,620億84百万円(前期比10.1%増)、経常利益75億10百万円(同7.1%減)、当期純利益は45億21百万円(同7.1%減)となりました。また当社単独の業績につきましても、売上高3,175億46百万円(前期比9.9%増)、経常利益53億66百万円(同14.0%減)、当期純利益31億79百万円(同13.2%減)となっております。

今後の経営環境につきましては、引き続き原油価格の動向などの懸念材料はありますが、海外旅行は団塊世代の旺盛な旅行需要に支えられて、堅調に推移するものと期待されております。その一方で大手旅行会社やインターネット販売に特化する旅行会社との競争は緩むことのない状態が今後も続いていくものと予想されます。

このような見通しのもとに、当社グループは主力の旅行事業においては、若年層からシニア層まで多様化するお客様の需要にお応えできるよう、自由旅行をコンセプトとした旅行商品群を拡充し、サービスの強化と海外旅行先でのサポート体制の充実を図り、安心・安全をモットーに全般的な「品質の向上」に邁進してまいります。販売体制につきましても、店舗・コールセンター・オンライン予約などそれぞれの強化を図るとともに、法人・団体向けへも引き続き積極的な営業展開を図ってまいります。また、新たなビジネス展開として、国内旅行・訪日旅行・海外現地発の旅行手配の内容も検討しております。

ホテル事業につきましては、現在の事業基盤であるオーストラリアでのホテル経営をさらに強固なものとしてゆくとともに、ホテル運営のノウハウを活用して、事業規模の拡大を着実に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年1月



代表取締役社長  
鈴木 芳夫



## 連結貸借対照表

(平成19年10月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
流動資産	73,160	流動負債	50,780
現金及び預金	40,856	営業未払金	17,252
売掛金	4,342	一年以内返済予定長期借入金	175
営業未収入金	11,864	未払金	884
有価証券	3,106	未払費用	1,504
繰延税金資産	2,181	未払法人税等	1,078
旅行前払金	8,586	未払消費税等	485
前払費用	835	旅行前受金	24,013
短期貸付金	74	賞与引当金	1,788
関係会社短期貸付金	6	役員賞与引当金	32
その他	1,321	短期積立付与引当金	1
貸倒引当金	△ 14	為替予約	1,995
固定資産	27,831	その他	1,568
有形固定資産	8,248	固定負債	1,832
建物	5,600	繰延税金負債	7
器具及び備品	793	退職給付引当金	1,274
土地	1,743	役員退職慰労引当金	390
その他	111	長期積立付与引当金	1
無形固定資産	1,332	その他	157
投資その他の資産	18,249	負債合計	52,612
投資有価証券	8,677	純資産の部	
関係会社株式	1,973	株主資本	46,493
関係会社出資金	32	資本金	6,882
長期貸付金	455	資本剰余金	7,782
関係会社長期貸付金	1,167	利益剰余金	33,391
長期前払費用	33	自己株式	△ 1,563
差入保証金	4,306	評価・換算差額等	1,475
繰延税金資産	968	その他有価証券評価差額金	△ 405
その他	788	繰延ヘッジ損益	△ 1,183
貸倒引当金	△ 153	為替換算調整勘定	3,063
資産合計	100,992	少数株主持分	410
		純資産合計	48,379
		負債・純資産合計	100,992



## 連結損益計算書

(平成18年11月1日から平成19年10月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	362,084
売上原価	310,647
売上総利益	51,436
販売費及び一般管理費	45,074
営業利益	6,362
営業外収益	1,274
営業外費用	126
経常利益	7,510
特別利益	253
特別損失	257
税金等調整前当期純利益	7,507
法人税、住民税及び事業税	2,905
法人税等調整額	41
少数株主利益	37
当期純利益	4,521



## 連結株主資本等変動計算書

(平成18年11月1日から平成19年10月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年10月31日残高	6,882	7,782	29,531	△ 857	43,338	△ 555	△ 566	1,559	437	373	44,149
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当(注)			△ 667		△ 667					-	△ 667
当期純利益			4,521		4,521					-	4,521
連結子会社増加に伴う増加額			5		5					-	5
自己株式の取得				△ 705	△ 705					-	△ 705
自己株式の処分		0		0	0					-	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-	149	△ 616	1,504	1,037	37	1,075
連結会計年度中の変動額合計	-	0	3,860	△ 705	3,154	149	△ 616	1,504	1,037	37	4,229
平成19年10月31日残高	6,882	7,782	33,391	△ 1,563	46,493	△ 405	△ 1,183	3,063	1,475	410	48,379

(注) 平成19年1月の定時株主総会における剰余金処分項目であります。



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成18年11月1日から平成19年10月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	530
現金及び現金同等物の増加額	2,480
現金及び現金同等物の期首残高	36,515
現金及び現金同等物の期末残高	38,995

## 連結対象会社

当社の連結決算の対象は、連結子会社34社と持分法適用関連会社4社であり、次のようになっております。

### (1) 連結子会社

#### ① 日本国内

株式会社ナンバーワントラベル渋谷  
株式会社エイチ・アイ・エス沖縄  
株式会社オリオンツアー  
株式会社ATB  
株式会社クルーズプラネット

以上5社

#### ② アジア、オセアニア

HIS (HONG KONG) COMPANY LIMITED  
H.I.S. WESTRALIA PTY LTD.  
H.I.S. KOREA CO., LTD.  
PT. HARUM INDAH SARI TOURS AND TRAVEL  
など14社

#### ③ 北米（含むハワイ、グアム、サイパン）

H.I.S. U.S.A. INC.  
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS (NY) INC.  
HAWAII HIS CORPORATION  
H.I.S. GUAM, INC.  
H.I.S. SAIPAN, INC.

など10社

#### ④ ヨーロッパ

H.I.S. EUROPE LIMITED  
H.I.S. Deutschland Touristik GmbH.  
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS FRANCE S.A.R.L.  
など5社

### (2) 持分法適用関連会社

九州産業交通ホールディングス株式会社  
HIS - HS九州産交投資事業有限責任組合  
H.I.S. INTERNATIONAL TOURS (L.A.), INCORPORATED  
H.I.S. TAIWAN COMPANY LIMITED

以上4社

### (3) 連結対象会社の異動

・当連結会計年度において、L'Mark Pty. Ltd.を新たに連結子会社としております。

## 貸借対照表（個別）

（平成19年10月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	59,805	流動負債	44,608
現金及び預金	29,632	営業未払金	14,089
売掛金	3,434	旅行前受金	22,207
営業未収入金	10,452	その他	8,311
有価証券	3,025	固定負債	1,631
その他	13,260	負債合計	46,239
固定資産	29,312	純資産の部	
有形固定資産	1,607	株主資本	44,467
建物	827	資本金	6,882
車輜	1	資本剰余金	7,782
器具及び備品	542	利益剰余金	31,366
土地	235	自己株式	△1,563
無形固定資産	1,017	評価・換算差額等	△1,590
投資その他の資産	26,687	純資産合計	42,877
資産合計	89,117	負債・純資産合計	89,117

## 損益計算書（個別）

（平成18年11月1日から平成19年10月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
売上高	317,546
売上原価	277,537
売上総利益	40,009
販売費及び一般管理費	35,299
営業利益	4,709
営業外収益	751
営業外費用	94
経常利益	5,366
特別利益	227
特別損失	78
税引前当期純利益	5,515
法人税、住民税及び事業税	2,282
法人税等調整額	53
当期純利益	3,179

## 株主資本等変動計算書（個別）

（平成18年11月1日から平成19年10月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本								評価・換算差額等				純資産合計		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計				
	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	別途積立金	特別償却準備金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計							
平成18年10月31日残高	6,882	7,778	3	7,782	246	23,565	2	5,040	28,854	△857	42,661	△553	△566	△1,120	41,541
事業年度中の変動額															
剰余金の配当(注)				-				△667	△667		△667				△667
別途積立金の積立(注)				-	2,000			△2,000	-		-				-
特別償却準備金の取崩(注)				-		△1	1	-			-				-
特別償却準備金の取崩				-		△1	1	-			-				-
当期純利益				-				3,179	3,179		3,179				-
自己株式の取得				-				-	△705	△705	△705				△705
自己株式の処分			0	0				-	0	0	0				0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				-				-			-	146	△616	△470	△470
事業年度中の変動額合計	-	-	0	0	-	2,000	△2	515	2,512	△705	1,806	146	△616	△470	1,335
平成19年10月31日残高	6,882	7,778	3	7,782	246	25,565	-	5,555	31,366	△1,563	44,467	△407	△1,183	△1,590	42,877

(注) 平成19年1月の定時株主総会における剰余金処分項目であります。



# トピックス

## ● 地区本部（中部・関西・九州中国）の体制強化

中部営業本部が平成19年3月に、関西営業本部が平成19年8月にそれぞれ移転・拡張しました。今後は各地区本部ごとに商品造りや仕入れなどをさらに強化していくと同時に、独自の広告展開も積極的に行い、各地区における認知度向上に努めてまいります。またお客様の各種要望に対応できる体制も強化し、各地区内におけるシェア拡大に努めてまいります。



写真は関西営業本部が移転した毎日インテシオ

## ● インターネットビジネスへの取組み強化

情報システム本部を中心に、インターネット関連ビジネスの強化を行いました。コールセンターの拡充を推し進めると同時に、年々ニーズが高まりつつあるオンライン予約サイトの強化も図りました。またブログや動画を活用した旅行コミュニティの展開や旅行関連の動画映像配信などを行いホームページ全体の利便性向上を進めてまいりました。今後もインターネットを通じた新たな旅行関連ビジネスの可能性に挑戦してまいります。

## ● 仮想世界「Second Life（セカンドライフ）」にサービス展開

欧米を中心に世界中のユーザーから人気を集めております仮想世界「Second Life（セカンドライフ）」内で仮想世界内サービス「H.I.S.旅SL（タビスル）」の展開を開始しました。H.I.S.は今後世界規模で大きく発展する可能性のある仮想空間に進出することでバーチャル世界でのブランド確立、将来顧客へのアプローチ基盤の確立を目指します。



## ● ちょっと贅沢な添乗員同行ツアー「impresso PREMIUM」新登場

新カテゴリ『impresso PREMIUM』は従来の添乗員同行ツアー『impresso』に、「ゆとり」と「こだわり」の内容・サービスを加えました。参加可能人数の上限設定や、ゆとりのあるツアー行程、さらに同行添乗員は高評価を受けている添乗員のみ限定するなど、お客様からこれまでいただいた要望なども反映させてツアーを企画いたしました。今後はアメリカ・アジア方面など、さらに商品拡充を行っていく予定です。



## ● 新たなプロモーションの展開

『航空券』『パッケージツアー』『添乗員同行ツアー』各ブランドのさらなる認知度向上を目指し、ブランドごとにターゲットを明確にした広告展開を行いました。『航空券』は俳優のユースケ・サンタマリアさん、『パッケージツアー』はモデルの蛸原友里さん・押切もえさん、『添乗員同行ツアー』は女優の夏木マリさんを起用し、様々なキャンペーンを行い集客増に努めました。



## 役員 (平成19年10月31日現在)

取締役会長	澤田秀雄
※取締役社長	鈴木芳夫
※専務取締役	行方一正
取締役	楠原成基
取締役	平林朗
取締役	平田雅彦
常勤監査役	矢野誠
監査役	梅田常和
監査役	山本克

※印は代表取締役であります。

(注) 1. 取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 梅田常和氏及び監査役 山本 克氏は、社外監査役であります。

## 会社の概要 (平成19年10月31日現在)

商号	株式会社 <b>エイチ・アイ・エス</b>
英文社名	H.I.S. Co., Ltd.
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和55年12月19日
資本金	68億82百万円
株主数	11,120名
従業員数	3,352名 (この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)

### 主要な事業内容

当社は、旅行業法に基づく旅行業(国土交通大臣登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務に従事し、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。

ホームページ 「<http://www.his-j.com/>」

## 株主メモ

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月
基準日	毎年10月31日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物の送付先 または連絡先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417

インターネット <http://www.sumitomotrust.co.jp/ST>  
ホームページURL [A/retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/ST/A/retail/service/daiko/index.html)

同 取 次 所 住友信託銀行株式会社 全国本支店  
公 告 方 法 電子公告(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行う)

単元未満株式の取扱 買取及び買増制度  
単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、当社に対して買取請求(売却する)及び買増請求(買増して1単元の株式(100株)にする)ができます。お手続きの詳細は、株主名簿管理人の事務取扱場所にお問い合わせ下さい。(株券保管振替制度をご利用される場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。)

### 株主様ご優待のお知らせ

当社商品にご利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。対象は、毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿及び実質株主名簿にご記載のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様となります。



※100株以上…1枚、500株以上…2枚、1,000株以上…3枚

### IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などをホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用いただけますようお願い申し上げます。